

十勝障がい者

就業・生活支援センター

だいち

就労移行支援事業所連絡会 について

会の目的や今年度の活動方針については、4月の記事をご参照ください。

随時、活動の報告をしております。下記リンク先の記事もご覧ください。

<u>5月</u> <u>6月</u> <u>7月</u> <u>8月</u> <u>9月</u> 10月 11月

※8月はグローアップ研修の報告です

担当事業所のご紹介

今月は"株式会社つながり"です。 下記リンクもご確認ください。

訪問記事 資源マップ

今後の予定

1月:企業との意見交換会

見学会(株式会社つながり)

2月:連絡会

3月:見学会(クローバー)

就労移行支援事業所連絡会 〈12月0会〉



企業×福祉 意見交換に向けて

就労移行支援事業所同士の考えを共有

【近況報告】

- ① 「仕事の魅力発見フェス」参加後の状況 「利用者さんの仕事に対する意識の変化や就労意欲の高まりに繋がった」、「具体的に企業見学等の就職活動に結びついた」という報告がありました。
- ② 就職、職場定着に関する支援状況 自己就職された方への対応が話題に上がり、就職が決まった後の就職先企業へのアプローチの方法や支援の入り方について話し合われました。
- ③ 事業所の運営状況

未だに新型コロナウイルスの影響として各事業所で活動の縮小や自粛等がありますが、着実に就職への動きが出てきているようです。

【意見交換会に向けての検討】

障がい者雇用の促進につなげたいと思いつつも、就労系福祉サービスから障がい者雇用をする企業への働きかけが十分に出来ないことを考え、前回から協議してきました。1月13日には企業との意見交換の場が設定されており、今回は以下の2点について支援者側の意見を共有しました。

- ①就労支援のプロセスを踏まえた職場実習の活用法
- ②就職する際の着目ポイント

特に職場実習では、就労後の変化を見据えながら期間を設定したり、職場定着での課題を確認しフォローの準備を丁寧に進めたいという考えがあるようです。業務内容や職場環境のマッチングを高めながら、企業側の担当者とやりとりを重ねていき、就職時・後の認識のズレを減らしたいという思いがあるようです。今回の研修では、その認識のズレを埋めるために、お互いの意見を交換していきます。

【後記】

1月13日の研修では、障がい者雇用の充実を目指すことを目的に、企業と就 労系福祉サービスがお互いの考えや視点を知る機会にしていただければと思って います。企業の意見を聞かせていただくことで、今後の連絡会の活動に活かし、より障がい者雇用が活発に行われる地域を目指していけたら良いと考えています。

(担当:荻原・増田)